

スペアナ用 ログイングソフトウェア MAS410・510のご紹介



MICRONIX

マイクロニクス株式会社



ロギングソフトウェア MAS410・510

1. 概要

スペクトラムアナライザ(MSA400シリーズ)及びシグナルスペクトラムアナライザ(MSA500シリーズ)を制御し、測定データをロギングする為のPC用ソフトウェアです。

昼夜に亘る異常信号、妨害・干渉電波の監視や長時間の無人データ記録用に最適です。

2. システムイメージ



MICRONIX



ロギングソフトウェア MAS410・510

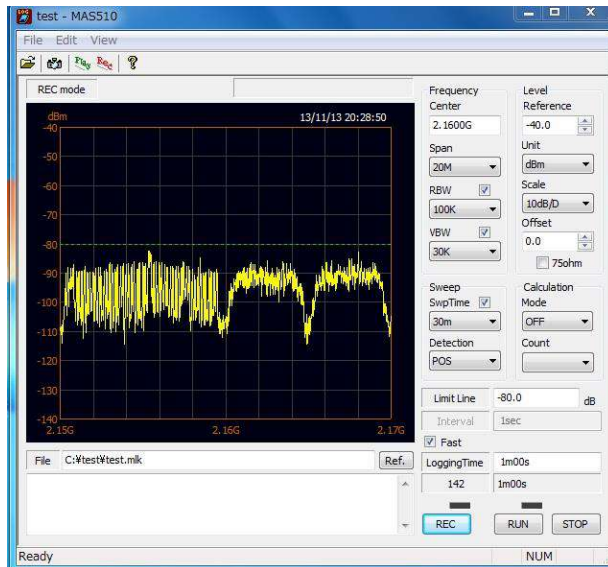
3. 動作環境

対応OS : Windows 8・10・11
I/F : USB 2ポート以上

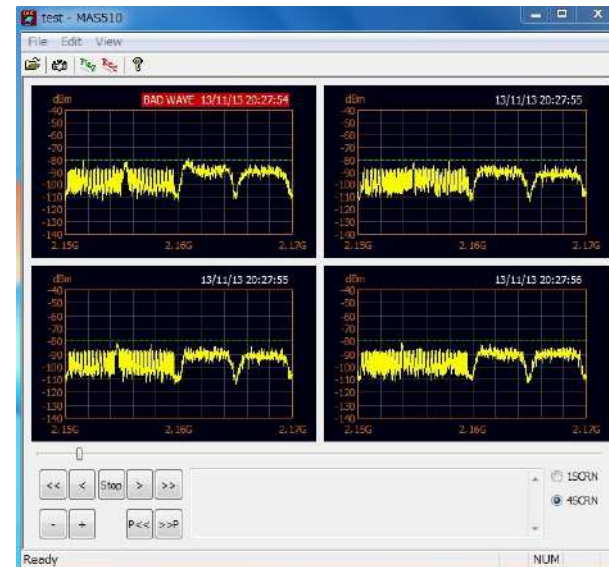
4. ソフトウェア概要

記録モードと再生モードの2画面から構成されています。
記録モードへはUSB dongleキーが装着されたPCのみ移行出来ます(1スペアナ 1ライセンス)。

記録モード(設定画面)



再生モード(4画面表示時)





ロギングソフトウェア MAS410・510

5. ソフトウェア仕様(記録モード)

モード選択

Windowsに同期した日時

アナライザの設定
設定の保存・読出可能

リミットライン
設定された閾値を超した信号を検出すると、異常信号と判断

リミットライン
(閾値)の設定

測定時間間隔
最小設定間隔: 1秒
またはFast Mode

ログ時間設定

ログ経過時間表示

動作確認用ボタン

記録開始ボタン

保存先ファイル指定

コメント記述欄



ロギングソフトウェア MAS410・510

6-1. ソフトウェア仕様(再生モード)

モード選択

リミットライン

設定された閾値を超した信号を検出すると、異常信号と判断

トラックバー

操作ボタン

早送り/戻り・逆再生・再生・停止・1コマ送り/戻り・BAD WAVEサーチ(順/逆)

コメント表示欄

“BAD WAVE”
異常信号を認識

波形表示数の切替



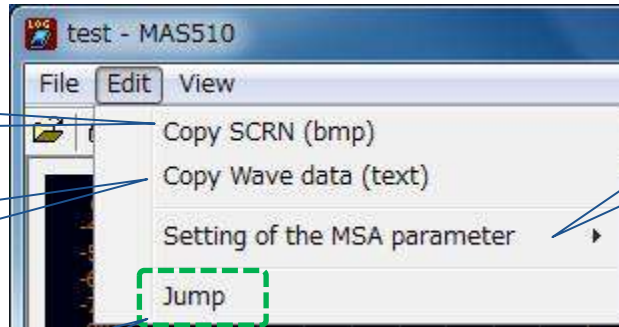
ロギングソフトウェア MAS410・510

6-2. ソフトウェア仕様(再生モード)

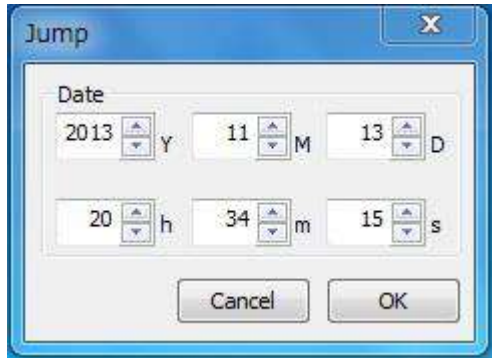
画面イメージをクリップボードにコピー

波形データをテキスト形式で
クリップボードにコピー

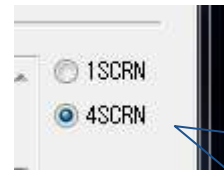
Excel等でのグラフ化に利用可能



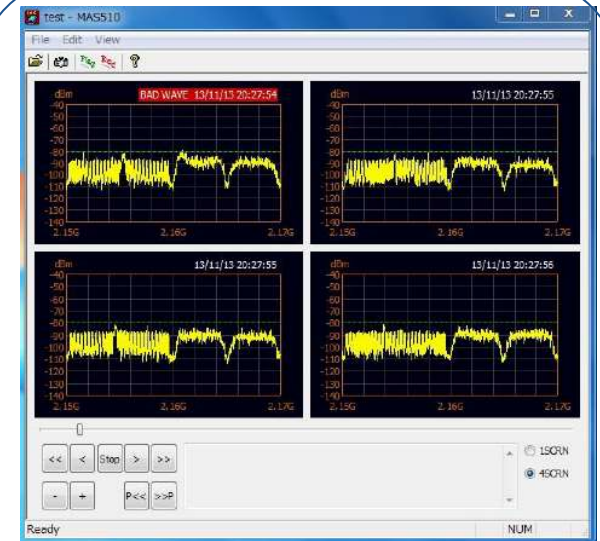
アナライザから設定読出、
設定ファイルの保存、
設定ファイルの読出



指定日時の波形データへジャンプ。
膨大な記録データから簡単に任意の時間へ。



4画面表示への切替





ロギングソフトウェア MAS410・510

7. 記録容量の目安

記録時間(期間)における、記録容量のおおよそは下記の通りです。

※測定間隔(Interval):1秒

1分	1時間	1日	1週間
60 frame	3,600 frame	86,400 frame	604,800 frame
約70KB	約4.2MB	約100MB	約700MB

8. 補足事項・取り扱い上の注意

- ・PCにSIOポートが複数ある場合、本ソフトウェアを複数タスク立ち上げてポートを割り振ることにより、複数台のスペクトラムアナライザの制御が行えます。
- ・本ソフトウェアを連続動作させる場合、スクリーンセーバのログアウト機能がONであると動作が停止してしまいます。長時間動作させる場合にはログアウト機能をOFFにしてください。
- ・ウイルスチェックソフトウェアが起動又は常駐していると、通信エラーが発生する場合があります。そのような場合はウイルスチェック機能を停止してください。



ロギングソフトウェア MAS410・510

9. システム構成例と価格

	MSA400シリーズ	MSA500シリーズ
本体	¥498,000～¥798,000	¥748,000～¥1,300,000
バッテリー	¥21,600 (Li-ion)	¥21,600 (Li-ion)
ロギングソフト	¥195,000	¥195,000
USBケーブル	¥3,500	¥3,500
アンテナ	別途お問い合わせください	
合計	¥718,100～¥1,018,100	¥968,100～¥1,520,100
スペアナ単体機能・特長	掃引方式 カラーLCD 安価	掃引方式＋リアルタイム方式 カラーLCD ノイズ測定や変調信号測定に

- ・測定周波数範囲は、3.3GHzモデルと8.5GHzモデルをご用意。
- ・価格は全て税抜きです。

※IQデータの長時間保存には別途、リアルタイムIQデータレコーダー(MQ5300)をご用意しております。

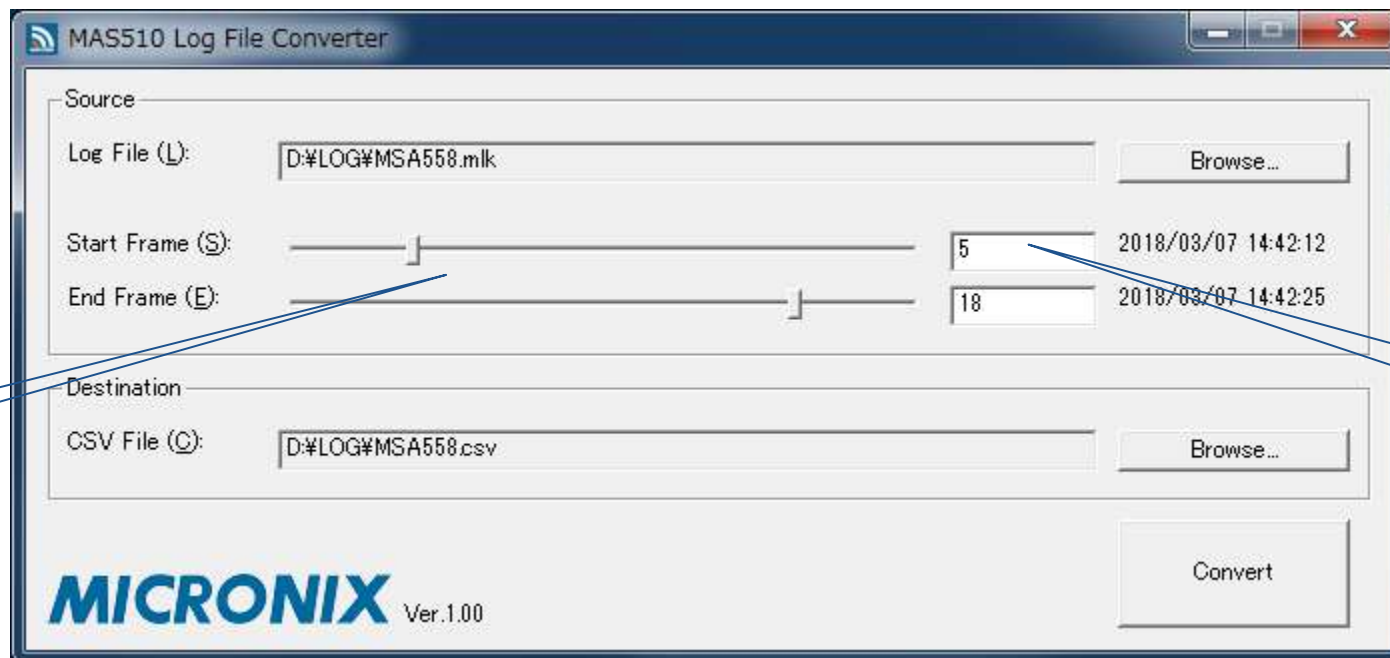


ログファイルコンバータ MAS410CONV・510CONV

1. 概要

ログファイルコンバータとはMAS410またはMAS510ロギングソフトで収集したログデータをCSVファイルに変換するPCソフトです。

ログファイルに記録されているフレームのうち、CSVファイルに出力するフレームの範囲を指定します。開始フレーム、終了フレームそれぞれのトラックバーを左右にスライドするか、またはエディットボックスでフレーム番号を指定します。変更しない場合は全フレームが出力されます。



トラックバー

エディットボックス



ログファイルコンバータ MAS410CONV・510CONV

2. 抽出されたCSVデータ

CSVデータは測定条件部と波形データ部で構成されています。

測定条件部

CF	:センター周波数
SPAN	:周波数スパン
REF	:基準レベル
SWP	:掃引時間
DET	:検波モード
RBW	:分解能帯域幅
VBW	:ビデオ帯域幅
SCALE	:表示スケール
LmtLv	:リミットレベル
TRACE	:スペクトルデータ点数

	A	B	C	D	E	F	G
1	CF	1.0000GHz					
2	SPAN	20MHz					
3	REF	10.0dBm					
4	SWP	30ms					
5	DET	SMP					
6	RBW	100KHz					
7	VBW	30KHz					
8	SCALE	10dB/D					
9	LmtLv	0.0dBm					
10	TRACE	1001					
11	DATE	TIME	9.90E+08	9.90E+08	9.90E+08	9.90E+08	9.90E+08
12	2018/3/7	14:42:08	-20.4	-22.4	-27.6	-35.6	-46.4
13	2018/3/7	14:42:09	-61.2	-60	-60	-62	-69.6
14	2018/3/7	14:42:10	-87.2	-76.4	-72	-71.2	-71.2
15	2018/3/7	14:42:11	-77.2	-79.6	-78.4	-74.8	-71.2
16	2018/3/7	14:42:12	-65.2	-64.8	-64.4	-64.4	-65.2
17	2018/3/7	14:42:13	-73.2	-68.8	-66.4	-65.6	-65.6
18	2018/3/7	14:42:14	-66	-64.4	-64	-65.2	-67.2
19	2018/3/7	14:42:15	-63.6	-62.8	-63.2	-64.8	-70
20	2018/3/7	14:42:16	-64.4	-64	-64.8	-66.4	-70.4

波形データ部

1行目が見出し(周波数)、
2行目以降が測定日時と波形データです。



お見積り、ご注文、修理などのお問い合わせは下記まで。
記載事項は事前の断りなしに変更することがあります。

MICRONIX

マイクロニクス株式会社

〒193-0934 東京都八王子市小比企町2987-2

TEL:042-637-3667

FAX:042-637-0227

E-mail:micronix_j@micronix-jp.com

URL: <http://www.micronix-jp.com>